

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援事業所くくる

公表日 令和7年 3月 25日

アンケート期間：令和7年2月1日～令和7年2月15日

利用児童数 25人 回収数 20 割合80%

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2	2	1	・人数が多い日は少し狭いんじゃないかと思う日がある。 ・少人数であればよいと思います ・走り回ってもちょうどいいくらい	利用人数が多い日は部屋を分けて療育を行うようにしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19			1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18			2	・トイレも洗面台（手洗い）もすぐ慣れた ・職員の行き来が激しく、子供たちの集中が途切れることが多いのが気になります	療育中の行き来を減らすよう、配慮してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	1	1	2	・床にゴミや髪の毛がたくさん落ちて いるのが気になります。 ・床に落ちていた小さなゴミを食べてしま うことがよくあるので気になります ・相談したことをすぐ取り組んでくれた	現在、閉所後に毎日床の掃除機がけと床拭きを行っています。活動の切り替え時等掃除の回数を増やしていきま す。今後もいつでも相談してください。
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1	1	1		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	1		2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19			1		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	1		2		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19			1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19			1	・いろんな挑戦ができる	今後も様々な活動を取り入れ、多方面からアプローチしていけるような療育を行っていきたくと思っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	12	2	2	4		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18		1	1	・とつぜんの利用時間変更は子供に負担 。少しずつ伸ばす等できなかったのか	今後はお子様に負担のない方法を考え 実施していきたいと思っています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	19			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	3	6	4	・受けたことがない ・案内や説明を受けたことがない ・こういった機会はあまりない	保護者の方の意見をお聞きしながら、 機会を作っていきたくと思っています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況について共通理解ができていると思いますか。	18	1		1	・送り迎えの時に様子を聞くだけではい ま い ち ど ん な こ と を し て い る か 分 か ら な い の で 週 1 （ 最 終 日 ） に 先 生 と 親 と の 交 換	送迎時の対応を今以上に丁寧に行うよ うにしています。 また、写真等で発信したり相談しやす い環境を整えていきたくと考えており ます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	1	1	1	・面談や助言を受けたことがない	半年に1回面談を行っております。 必要であればいつでもお話しさせて頂 きたいと思うので、お声がけください
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18			2	・いつも話しやすいです	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	5	6	4	・特に案内や説明を受けたことがない ・こういったイベントは無いので、あつ たらぜひ参加したい	事業所内で話し合い、検討していこう と思っています。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備され ているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があること について周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に 対応されていますか。	15	1	2	2	・OTの先生に相談内容がすぐに伝えられ て あ た り 安 心 で す	今後もしっかりと連携をとり、職員一丸 と な っ て 取 組 み て い き た い と 思 い ま す 。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされて いると思いますか。	16	2		2		
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に 対して発信されていますか。	15	4		1	・今までに1度もネットを使ってやりと り を し た こ と が な い	HPやSNS等の保護者の方への周知を 行って行きたくと思っています。	
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19			1			
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マ ニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説 明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	2	1	3	・一度も説明を受けたことがない	マニュアルの策定はしているので、保 護者の方への周知の仕方を考えていき たいと思っています。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要 な訓練が行われていますか。	13	3	1	3	・一度も説明を受けたことがない	訓練や職員研修を定期的に行っていま す。毎月のおたよりやSNS等でお知ら せしていくようにします。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知され る等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思 いますか。	16	2		2	・一度も説明を受けたことがない	計画が策定されています。周知に努 めます。

応 満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16		1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・一度も説明を受けたことがない ・事故等の経験はないが、けがや健康面の配慮はしてくださっていると思います。 	起きてはいけないことですが、起きてしまった時のマニュアルを作成しており、それに沿って行動するように職員間で周知しております。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19			1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・製作したものを家で見て嬉しそうにしていたり体験を思い出して喜んでいたりします 	楽しく通えるようにこれからも精進してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子供も自分も学びと成長があるように思います ・週何回利用しないと、言語・作業訓練はしないということが疑問 	療育があつての言語・作業訓練だと考えているので、まずはしっかり療育を受けて欲しいとの願いであります。今後はしっかりと説明できるようにしていきます。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援事業所くくる				公表日	令和7年 3月 25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		利用人数や支援内容によって、部屋を分けて利用しており、安全に活動出来るように設定しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		基準人員の職員配置に加えて、様々な専門職員や加配職員を配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		日々の日課や活動内容がこどもたちにわかりやすいように構造化し、活動時には視覚的な刺激を減らすなどして工夫して		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日、部屋の掃除、消毒を行っています。玩具や教材の消毒も支援終了後毎日行っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		療育内容によって部屋や机等で分けて支援を行ったり、こどもが落ち着く環境を確保したりしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		職員間でカンファレンスを行うと共に、非常勤職員にも共通認識として伝わるように書面に残して回覧しています。	日々の支援の細やかな振り返りの時間の確保が、課題であると考えています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		アンケート回収後に会議を実施し、改善の手立てを話し合っています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		月に一回以上会議を設けており、職員間で話し合う機会を設けて、職員の意見を取り入れるようにしています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者評価を行いたいと考えていますが、具体的な動きには繋がっていない為、今後の検討課題としてまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		外部研修に参加したり、内部研修を行い、受講することで、自己改善点や対処の再確認をし、支援の質を高めるように努	引き続き、職員の質の向上に努めます。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		ホームページに掲載しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		送迎時や保護者様との面談を通して、ニーズの把握やこどもの状況の共有を行い、計画に反映させています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		職員で意見を出し合って検討を行っています。また、記録を回覧し、全職員が共通理解のもとで支援にあたるようにし		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援計画に基づいた職員の話し合いのもと、活動内容や支援内容を決めています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		必要に応じて発達検査や知能検査を実施しています。今年度アセスメントの内容の見直し、発達状況を把握出来るように		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		特に児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に沿った支援内容を踏まえて、支援計画に反映、設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		活動会議で子どもたちの状況をもとに職員間で話し合いながら、プログラムの立案を行っています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		5領域や季節を踏まえて、調整の取れた活動を立案するように心がけています。		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		こどもの状況に応じて、個別または小集団の活動と、集団での活動を組み合わせ、計画を立てて実施しています。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日必ず全職員で打合せを行い、利用児の様子や活動内容、役割分担や支援方法を確認しています。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日終礼を行い、共有が必要な事項を伝えあっています。	細かい支援内容の振り返りが不十分に感じており、時間の確保が課題だと考えています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		非常勤職員も含め、全職員が業務日報を毎日記入しています。支援内容や利用時の様子を日誌に残し、支援につなげているか。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		定期的にモニタリングを行っています。また、見直しの必要があれば、その都度見直しを行っています。		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		管理者もしくは児童発達管理責任者が出席しています。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		送迎時に園の先生と情報を共有して連携を図っています。検査結果や療育経過の共有など、必要に応じて医療機関と連携		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保護者の方に許可をとったうえで行う場合があります。	園との情報共有の場を設け、こどもの発達や支援内容を共有して、相互理解を図り支援にあたるのが課題だと考えています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保護者の方とは就学時の移行の際に相談を行っています。保護者の方を通して、情報共有を図ることがあります。	学校との直接的なやりとりは行っていないため、今後必要に応じて検討していく必要があります。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	○				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○			機会があれば、スーパーバイズや助言等をいただき、支援事業をより良くしたいと考えています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		公園に行ったり、土曜日には児童館に行ったりして交流する機会を設けています。	地域の中で様々な機関や施設とのつながりをつくっていけるように努めます。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		面談以外にも、日々の送迎時に話すことで、共通理解を図っています。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		講演会や研修の機会があればお知らせするようにしています。事業所内でもグループ相談や母子通園のクラスで研修を行います。	開催や参加家族が限られているので、家族に関するプログラムや研修の機会を検討したいと思います。	
	保	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に行っています。また、保護者様に説明内容の資料をお渡しするようにしています。	
		36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		支援計画作成時には必ず、保護者の方との面談を実施し、こどもや家族の意向を確認するようにしています。	
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		書面を提示しながら支援内容の説明を行い、同意を得たうえでサインを頂いています。		
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		送迎時に相談をお聞きし、必要があれば面談日を設定して、支援につなげております。		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		母子クラスでは、父母の関わりはありませんが、保護者会や父母の会は開催していません。状況やニーズ等を精査しながら、検討したいと思います。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	相談や申し入れがあった際には、すぐに対応の体制を整備し、迅速に対応するように努めています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○	おたよりを月一回発行して、療育中の様子を伝えています。ホームページでも療育の様子を発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	子どもたち、保護者様一人一人に合った対応をするように心がけています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		今後検討したいと思います。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	マニュアルを作成し、職員に周知しています。また、訓練も計画して適切な時期に行っております。	保護者の方へのマニュアルの共有が不十分に感じます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	年に二回BCP研修や訓練を全職員が受けています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○	契約時に必要な情報を聞き取り、職員間で共有しています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	保護者様から伺った対応を踏まえて、アレルギー児の対応のマニュアルが掲示しており、適切に対応できるようにしてま	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	安全計画を作成し、研修や訓練などを計画に沿って行い、安全に配慮して支援を行っています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画に基づいて行われている保護者への周知が不足しているため、よりわかりやすい周知方法を検討します。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	検討内容を書面に残し、その都度共有しています。年に三回委員会も開催し、組織全体で共有を行っています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	年に一回研修を行い、研修後にレポートを提出してどのようなことに気を付けるべきか再確認しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		事業所内で身体拘束を実施した事例はありませんが、身体拘束における指針を作成しております。	